横綱が松前町で熱戦
大相撲松前場所

「大相撲松前場所」は10月22日、松前公園で開催されました。当日は、朝稽古、力士と地元小学生の稽古、十両や幕内取組が行われ、約2,500人が生の相撲に熱狂。合間には、力士と握手をしたり、写真撮影ができたりする機会もあり、来場者は力士との交流も楽しんでいました。

横綱 日馬富士　横綱 白鵬　横綱 鶴竜

1

2

3

4

5

6

7

8

9

1_ 力士ののぼり旗が並ぶ　**2_** 力士との写真撮影　**3_** 赤ちゃんを笑顔で抱く　**4_** 力士と小学生が稽古。押しても動かなかったり持ち上げられたり、会場は声援と笑顔で包まれた　**5_** 幕内入場　**6_** 観客の声援も熱が入る　**7_** 大勢の人が詰め掛けた会場　**8_** 横綱白鵬が土俵入り　**9_** 横綱日馬富士と横綱鶴竜の取組

Interview

力士に挑んだ

河合真生斗くん
＝南黒田＝

同級生3人で力士に挑んだ真生斗くん。「力士の人は、思ったよりも強くて、すごかったです。でも、前に進んでいったので、倒れずにすんだのでよかったです」

北公民館が受賞
平成27年度愛媛県公民館研究大会

「平成27年度愛媛県公民館研究大会」は10月21日、今治市中央公民館大ホールで行われ、北公民館が優良公民館表彰を受賞しました。

北公民館は、学校との連携を図った独自の事業展開や世代を超えた交流活動をはじめ、放課後子ども教室においても、野外学習を組み入れた体験活動を実施するなど多彩な活動が高く評価されました。

受賞後、和田由美子館長は「子どもたちや地域の笑顔が活力の源です。これからも『地域のお茶の間』となる公民館を目指していきたいです」と笑顔で話していました。

㊧表彰状を手に笑顔を見せる（写真左から）町田主事、和田館長

町内郵便局と災害時の連携を
松前町内等郵便局と防災協定を締結

「災害発生時における松前町と松前町内等郵便局の協力に関する協定」の調印式は11月13日、文化センターで行われました。

この協定は、災害時に町が指定避難所を開所した場合、被災者へ迅速に郵便物を配達したり被災情報を把握したりするため、災害・避難者情報の提供や広報活動を協力していくことを目的に行われました。

白石町長は「住民の命や財産を守る心強い応援団です。一層関係を密にしていきたい」と話していました。

㊧伊方町から避難者が到着　㊨名簿の確認　㊦保健師が健康状態を確認

原子力災害に備えて
平成27年度愛媛県原子力総合防災訓練

「平成27年度愛媛県原子力総合防災訓練」は国と合同で11月8、9の両日、伊方発電所を中心に開催され、本町でも避難者の受け入れを想定した訓練が行われました。

訓練は、震度6強の地震の発生により、伊方発電所3号機の原子炉が自動停止し、放射性物質が放出される恐れがあるという想定で実施。県内各市町をはじめ大分県への避難も行われる中で、第1避難先の候補となっている本町では、玉泉で在宅の避難行動要支援者を、松前公園で一般避難者を受け入れました。

受け入れ後は、名簿の作成、問診を行い、避難所の設営準備を進めて終了となった今回の訓練。市町の枠を越えて連携を図ることで、防災意識を共有し、将来起こりうる災害への備えを図っていました。

松前町の農水商工の恵みが集結
第 3 回まさき町産業まつり「たわわ祭」

第 3 回まさき町産業まつり「たわわ祭」は 11 月 14、15 の両日、まさき村店舗前駐車場で開催されました。

町制 60 周年を記念した今回は、過去最大の 60 ブースが出展。松前町自慢の食や技術のほか、宮城県亘理町や姉妹都市の北海道松前町の物産を販売・展示しました。その他、エミフルズや愛の葉ガールズがステージで会場を盛り上げるなど、来場した延べ 2 万 3,000 人を楽しませました。

1_ 愛の葉ガールズも参加したオープニングの餅まき　2_60 ブースが出展　3_ 伊予農は窯焼きの「えひめはだか麦ピザ」を提供　4_ すぐに完売した宮城県亘理町の「はらこ飯」　5_ 活気に満ちたブース　6_ 湯気が昇るカキ　7_「おいしいね」　8_ 松前町が誇る技術にびっくり　9_ 会場を盛り上げたエミフルズ　10_ 大人気だったバルーンアート　11 __ゆるキャラに子どもたちも大喜び

ふれあい豊かに文化が集結
第 40 回まさき文化祭

「第 40 回まさき文化祭」は 10 月 24、25 の両日、文化センターを主会場に開催されました。

延べ約 700 人が出演した芸能発表会をはじめ、約 2,200 点の作品展示が行われるなど、会場には松前町の文化が集結。町制 60 周年を記念して、元「ためしてガッテン」演出担当デスクの北折一さんの講演も行われ、来場者は見たり体験したりしながらさまざまな文化に触れ、会場が一体となって文化に親しんでいました。

1_ 町制 60 周年を祝福する絵手紙　2_ 伊予万歳　3_ 多くの人でにぎわうファリーマーケット　4_ ピエロからバルーンアートのプレゼント　5_ 北折一さんの講演　6_ 心を込めて振舞われたお茶席　7_ 色とりどりの作品が並ぶ　8_ 指を指しつつ作品を鑑賞　9_ あでやかな衣装に身をつつみ観客を魅了　10_ 迫力満点の義農太鼓　11_ 会場が一体となったコーラス　12_「上手にできたかな」

松前小学校、北伊予中学校が受賞
アルミ缶回収協力者優秀校表彰

アルミ缶リサイクル協会は11月17日、アルミ缶の回収に関して他の模範となる活動を行った松前小学校と北伊予中学校に対し、「アルミ缶回収協力者優秀校表彰」を行いました。

今回、受賞したのは全国で64校。両校とも、20年以上にわたり継続した回収活動を行ったことが評価されました。北伊予中学校の中川佑香さん、大政佑太さんは「火曜日に放送で協力を呼び掛け、水曜日に朝のあいさつ運動に合わせて回収をしています。これからも続けていきたいです」と話していました。

表彰を受けた㊤北伊予中学校　㊦松前小学校

ホクホクの焼き芋はおいしいな
松前幼稚園焼き芋パーティ

松前幼稚園の焼き芋パーティーは10月22日に開かれ、園児や保護者など約130人が参加しました。

このパーティーで使うサツマイモは、園児たちの愛情がたっぷりつまったものです。園児たちはみんなで植えて、草を引いたり、水をあげたりして育て、収穫。一つ一つをぬらした新聞紙などでくるんだ後、たき火に投入し、「おいしくなーれ」とおまじないをかけて完成を待ちました。こうして待ちに待って完成した焼き芋は、「甘くておいしい」とみんな大満足。たくさんおかわりをしていました。

㊤一つ一つ丁寧に作業　㊦青空の下でホクホクの焼き芋を頬張る

㊧北伊予中学校3年生の混声3部合唱　㊨松前中学校吹奏楽部の合奏　㊦松前小学校の金管バンド

子どもたちが音楽で交流
2015松前町児童生徒音楽発表交歓会

「町内音楽発表交歓会」は11月11日、文化センターで開催され、町立幼稚園、小・中学校、ひまわり少年少女合唱団、伊予高校吹奏楽部が多彩な演奏を披露しました。

ステージは、松前・古城幼稚園児の元気いっぱいの歌と合奏でスタート。その後、各学校の出演者が息の合ったハーモニーや、迫力ある演奏を披露し、客席を埋めた皆さんを楽しませました。トリを飾った伊予高校吹奏楽部は、アンコール曲を含む計4曲を披露。楽器の説明をしたり、壇上から飛び出して観客のすぐ近くで演奏を行ったりするなど、会場一体となって音楽を楽しみました。

アンコール後は、参加者と観客全員で「ふるさと」を合唱。会場中にハーモニーが響き渡り、音楽を通しての交流を深めていました。

町がサイクリング一色に
サイクリングフェスタ MASAKI 2015

「サイクリングフェスタ MASAKI 2015」は10月25日、松前公園を主会場に開催され、町内外から約270人が参加しました。

参加者は、サイクリングとランニングバイクの部に分かれ、秋空の下で爽やかな汗を流していました。

1

2

3

4

1_緑あふれる道を進む（福徳泉公園）　2_水辺で一休み（有明公園）　3、4_塩屋海岸での地引網体験　5_想い通り。坂に苦戦する　6_ゴールは目前。みんな笑顔で（松前公園）　7_一斉にランニングバイクスタート。ペダルがなくても足の蹴りで勢いよく前進　8_「よく頑張ったね」

6

7

8

Interview

サイクリングの部に参加

上野啓二さん、あゆみさん
菜月ちゃん、陽人くん
里菜ちゃん　＝神崎＝

距離（18.5キロメートル）は長かったので疲れました。でも、いろいろな風景に変わっていったので、自転車で走るのは面白かったです。地引網ではイカ墨がかかったり、フグがいたりしたので、それも楽しむことができました。

ランニングバイクの部に参加

眞鍋聡さん、亜矢さん
嶺央くん、紗矢ちゃん

新居浜市から参戦した眞鍋さん家族。亜矢さんが「本人は好きみたいで」と話すように、嶺央くんは大好きなランニングバイクで疾走しました。「（決勝は転んで）ちょっと悔しいけれど、決勝に出られてうれしかったです。頑張りました」